

愛の術

ケネス・コークの 心三部作 完

森 田 孟

愛の術 The Art of Love

(一)

「それについてあなたは何を知っているか」

“What do you know about it?”

女性の愛を勝ち得るには 人はまず発見しなければならぬ
 どのような事柄が彼女を感動させそうかを、どのような気持ちに
 なる生活を彼女は最も喜ぶかを、それから
 人はそのような事柄を見つけ そういう気持ちを惹き起すべき
 だ。これから

例証しよう、勿論 難しいのは

女性の愛を勝ち得ることについてどう語るか

であって 愛することについて話すのまでそうなのではな

い 新たな

問題？ 古くからの問題？ いずれにしろ 秘密の事柄

では

ない それを遂に経験するに到った人には 老眼なのだ。

だから

パリの遠近あちこちの小さな公園なのだ 続けよう、これらの「飛

行機ぎの

精神心理機構」を産み出す要因に

ついて述べよう。改めて数え上げてみよう

我らの言葉に艶を出す諸々の力を！　するとベティーが
一番若いウサギが、びっくりして車回しへと走り出し
テリーが彼女を轢きそうな恐れが　ここで鎮まった。戻ろ
う

アルプス山脈へ、戻ろう　女性を愛することへ、日没へ
「君が私の手を掴んだ均一に分配された

四つの帯状地」⁽¹⁾に広がる日没へ、不思議な仲間へ

眼はオパール色、顔は卵形で、私がああ

フロゴン⁽²⁾でのような夕べを耐えるにはどうしても欠かせな
かった人の所へ

一寸待ちたまえ！　もしこれが愛の手引き書になる筈のも
のなら　まさに

我らが始める頃合いではなからうか……　そうだ。始めよう。

恋人の諸手を後ろ手に縛って　彼女にその縛めを自ら

抜け出すようにと煽ってみよう。こうすると彼女の胸が
殊の他綺麗にみえるだろう　夜のバルテノン神殿のように。

時折りあの照明は

非常に美しい、尤も時折り言葉は

思っていた以上になり　フランス風になりすぎ余りに陳腐

になることがあるが。君は嘘つきなのでは、
どうだい？　それでは他の詩、あるいはフリーメイソンの
慣行再来というのとは、とにかく

彼女を縛り上げよう。こうすると彼女はミニーマウス⁽³⁾のよ
うになるだろうし、美感に訴える

エーゲ海を照らす星の光のようにみえるだろう。彼女は君
がこれまで見たこともないこの上なく素晴らしいものにな
るだろう。

しかし一言忠告を、寒い九月の夕べを契めよう
それに春、夏、冬にも、そして秋も^{とき}晚い季を

きつと彼女は気に入るだろう。そつでなくて少々嫌がるに
しても　唯　初めのうちだけだ。さもなければ

君は他の類いの実験を行なう機会を失いそうだ
例えばあのテーセイオン⁽⁴⁾のように。あるいは二部からなる

歌。そつだ　これは

アテネなのだ、都市という都市の王であり　衰亡する
国々の土地だ。そこでは　微塵^{アトマ}が人間を意味し、かつて

画期的な出来事が存在したのだった　我々はしかし　うっ
とりしながら

同時代の諸問題を処理しなければならないのだが。さあ

みてみよう。君の

恋人は今 少々縛り上げられている。その両手は背後にひっぱられてゐる。

背中にはほぼ四十度の角度で、いや、まあ、十七度で

Z形に ^{ゼット} 彼の最初の薔薇は十七歳の時に（薔薇もまた

手と同様、別のそれ程破損していない組み方で

縛つてある）贈られ 彼女はそれを受け取つて書いたものだ、「私は今まで

男の人から薔薇を受け取つたことはありません。噴水の所で逢つて下さい

九時に そうしたらお望みのことを何でもいたします」と。彼は

慌てふためいた！ どうしていいか分らなかった。何を望めばよかったのか

その時それ程までに不可能に思われたのだから。彼には皆目分らなかつた

どうしていいか。そこで彼はその夜 彼女に書いたのだ
四阿造りの

文明の中心地で、「ファニー、ぼくは行くわけにはいきません、乙女は衝撃を受けました、あの

バター工場は 密かな感情の得点圏 ^{エンドゾーン} にあります。だから
チョコレート色の蜂はヴェニス風の階段にいます。だから
どしゃぶりが涙を流して泣いています 溢れています 感情が

石が、だから飛行艇は愛情深いのだし、お茶は
割り当てに満ちています。だから ⁽⁵⁾。もう十分よとフ

アニーは叫んでそれを
引き裂き それから再び読む。片方の乳房が幾らか高くな

るかも知れない
もう一方より 両手を背後で縛られていれば。聖ウルスラ ⁽⁶⁾

と彼女の乙女たちが
正しい態度を保ちながら 性の領域ではないが

的外れな空想に駆られたように こういう性感帯が前面に
出てくるのだ 我らが必要とする時に もしも運がよけれ

ば、だからこれから話そうと思う
綱、細紐、それに 亀甲金網 ⁽⁷⁾ の様々に異なつた長所につい

て
もしも君が 一連の性行為の際中に

彼女の中に入っていて いいよいいと叫びながら彼女の
両腕両手を君に投げかけさせながら

突然ぐったりさせたければ 細紐を試してみたまえ。さも
なくば 綱が最も効果が上がる。ラヴェンナでのように
壁から始まる一連のモザイクがその壁に収まっていて、そ
の

壁の所でモザイクが障壁になっていて、ある意味では通路
のようだった オハイオの、
ペンシルヴェイニアの、イリノイの。曲り角を廻るとそれ
らが見えてくるだろう。

地上からでは何であるか判らない。彼女はだから君に 接
吻するだろう。

有難う、愛情深い受け身の女性たちの親御さんたち、本書
が推奨しているような

事柄を好む些か虐待嗜好の人たちであつても、あなたの方
お陰なのだ、

そんなによくはあなた方を知らなくても、たとえよく知つ
てさえ

こんなことは考えないかも知れないが、人々がこういう喜
びを味つのは。

女性なるものが居らず 女性に事欠いて憧れ求めているな
んて

草がペリ工家(8)の邸宅の辺りに生えるように

人生における最悪事だ、が どんな場合にしろ女性が居る
のにどうすればいいか

分らないのが最良に近いなどということはない。だから以
下の指示を続けよう。

女性の両足は 両手同様に縛りつけることにしよう。縛り
つけてみたらどうかと言いたいのだ 両手両足を

いや 実際には足首を、その方がやり易いが、両脚に、足
元のところに 寝台の

もしくは玉突台の、もしその上で性行為をするのならだが。
私は

覚えている、パリのある日のことを、ある男が踊る熊を
つれていた

それで私はフリージャの許へと家路を辿りながら 猿の売
り歩きと死について考えていた 一寸待って、

フランスの詩や政治と関わりがある突堤には白い塊が立方
体があり

そういう関わりを「愛には家庭なるものは必要ない」が君のために蓄音機で抜け目なく奏でることになるう

もし君がその装置のある部分を両刀⁹使いで破壊しないなら彼女の微笑みは

素晴らしく 日の出となる、両足を寝台の脚に縛りつけられたまま。

もし両手が自由なら彼女は容易に動き回れるだろう（起き上ったり横たわったりの動きでラスパイユ大通り近くをそれも不規則に 何らかの理由で或る細かい部分が戻り続けて その立候補資格を覆すのだ）。これが君に何の役に立つのか

私には分らない、が 彼女が起き上ったり横たわったりすると（再び）

その乳房は綺麗にみえることだろう（フォンテヌブルー、君は私の避難所

だし イシー、君は私の機織だ！）し 張りが出てくるのだろ う 咽喉の

筋肉や腹筋にも！ 君は唯、それを楽しめばよい

（腹部を緊張させるには）軽く指をそこ（腹部）にのせればよい 丁度日曜などに 蚤^{のみ}の市へ乗り出してゆ

くように

必要なものを何か実際に見つけられるかではなく、新しく光の当たった全景^{パノラマ}を感じ取れるかと希って。

腹筋を緊張させる楽しみはそこまでにしよ。勿論このように女性を縛っておいて

もしそうしたければ 彼女をあちこち叩けばよい

そうすれば彼女は決して起き上って歩き去ったりは出来ないだろう

足がなければ歩けないのだし 足は寝台に縛りつけてあるのだから。

彼女の両手両足を共に寝台に縛りつけたら

彼女の上に伸しかかればいい！ 彼女は手足を広げてすっかり平べったくなるだろう。

何と素敵な過し方だろうか 秋の午後を、あるいは四月の午後を！

実にいい気持で君は弾ね上ったり下りたりし、彼女はそこに為すすべもなく横たわって 君が息も絶え絶えになるのを楽しむのだ！

君は勿論この時 彼女の身体の中に入っていられよう、何

しろ

郵便博物館　はメートルで測つた僅かな距離しか離れていないのだ。

そこには今　新しい切手がある、王を描いたもので王冠は後方に傾き、暗赤色だが、それは間違つていて、五百万ポンドの価値がある！

君はそこに出たり入ったりし、離れ去ることも出来る！
ねえ、私と一緒にいて！

と彼女はそこで君に訴えかける、寝台に横になりながら君が両手で

縛つた紐で寝台に結びつけられ、愛情でも君に結び

つけられて、君は彼女をそこに結びつけた男なのだし

君は本書から拾い集めた情報を駆使する訳知りの愛人なのだから。

縛り上げること、花束、花の束を花束にし上げる効果。彼

女の両手と両脚を一緒に

縛り上げよう、本気で彼女の両手と両足をだよ、本当に足

首を。色々と違つたやり方がある。

縛るのは左手と左足首、右手と右足首。

どのような体位にでも開いて性行為したまえ。彼女は余り動けないだろうが

君に深海の喜びを与えてくれそうだ。蟹や伊勢海老はそういう愛し方をするに違いない

連中は理由なく大海の底に留まりはしない
素晴らしいに違いない！　とにかく君はそうしてみればよ

い　恋人の寝台で

あるいは君自身のでは　勿論　やってみればよい　左手と

右の足首を縛つたり

なども。これは十字交差の効果があり

一悶着の後がよい。全てこのような場合の乳房は殊の他

美しくみえる。もし君にこういう乳房の嗜好が

余りないなら　乳房を叩いてみたい

もし彼女がそれを好んで　彼女に君に乳房を叩いてくれと

希わせられるならだが、それは

支配しているという君の快樂を高める筈だ　特に彼女をす

っかり縛り上げてゐる時は。

「私の乳首を叩いては、君の幸せなヨットの座右銘（モットー）
になりそうだ。もし君がまだ

この本から払つた金額だけのものを得ていないと

思うなら 君は女蛆虫共に取り囲まれた墓に

早々と入り込むに値いするのだ 連中は君を襲って攻撃し
君を完膚なきまでに喰い尽すことだろう。

しかしきつと、こんなことは君は感じない筈だ。だから
同意してくれたものとして

先へ進もう。しかし、君はもう一冊別にこの本を買って
最良の友に贈るべきだ、もしここまでで君が私に全く同意
するなら。

私は待つことにしよう、その間我々は共に すっかり縛り
上げられている君の恋人を凝視めることが出来る。

さて、君は彼女を輪のように丸めることが出来よう、但し

彼女はそれを承知しそうにはないが、

女性は何つたに承知しない、唯、一度承知した人がいるの
を私は知っているが。この

ためには勿論、右手と右足首、左

手と左足首の方式を用いて どちらの結び目にも

両側に副え木を使って手足が輪になるようにする。彼女が
馬車の車輪になるようにみえたら、彼女を転がしてみよ
う！ もしこれで彼女が痛がるなら

全身に接吻して少し慰めながら言ってやろう、

「ああ、ばくの可愛い車輪さん、どすんといったのかい」
などと、

遂には彼女は諦めて君の車輪になり 君のこよなく愛しい
人になり

君によつて転がされたいと思うようになる。床に小さな物
を置けば

君は束の間 精力の加虐嗜好に呵責の念を覚え 君の車輪
を急いで回すことになるう。

扉を開けて彼女を転がし出して 終りにしたらどうだろう
それから扉を閉めて 刃物で自死するのだ。こんなことに
は、しかし、めつたにならない。

私は調子に乗りすぎた。許されたい。次の章からはもっと
遙かにまともなゆこう。

女性を壁に釘付けにするのは 損傷が酷すぎる

(壁)ではなく女性に 君は結局彼女を楽しみ

何度も何度も愛したいのだ。しかし君はテープで巻き包
むことは出来る 彼女の腕を 腰を 足首を 膝を。

そしてこれを壁に釘で止めることは。君は釘付けの快樂を

楽しむだろう

そう考えるだけでも 彼女は叫び出す筈だ。君はこのテープを

垂れ飾りのように彼女にびったり付けられれば 君の恋人は紙人形のようになるだろう。

そして一たび彼女を釘付けにすると 色々なことを試せるだろう、彼女に

物を何かと投げつけることも出来るが、これは私が甚だやってみたいことだ

小さな火掻き棒、切手用物差し、アルミ製のベルトのバックル、ヴェネツィアガラスの道化師

彼女を痛い目に会わせ出すやすぐ 君はそれを取りやめて彼女の傷に口付けし 大いに重んじてその打ち身の周りに

円を！

太いフェルトペンで描くべきだ。こうして君は同じ箇所を何度も何度も叩くことが出来るよう

小さな公園は 君が見詰めれば見詰める程大きくなってゆくように

だが 花々はまた別の話で、レモンで覆った本で、やめよう！ この女性の

膝が今度は甚だ可憐なのでいそいそと口付けし

その裏側に君は両手を滑らせ、所謂

膝の内側を撫でさすり 彼女に愛しているよと告げる。

もし彼女に口がきけるなら おそらく 降してくれと頼むだろう、

それならそうしてやればいい。しかし、もし彼女がそこにそうしていたいと望むなら

青く晴れた一日が夜へと変つてゆき この半球では暗くなり 船が次々通り過ぎて

君はまだ彼女の美しい眼と乳房と両脚のせいで素晴らしいと感じているのだから、彼女をそこにそのままにして 出来るだけ激しく

彼女に突き当れば 君がぶつかる力そのもののせいで釘からテープが もしくはテープから彼女が、外れるか、

あるいは非常に厚い壁が壊れて

それで君と彼女は一緒にそこに転がり込み

彼女の身体には打ち身の傷が 君の両肩には漆喰いが、彼女は血に染まり ヒステリーを起こすが 君たち二人の

心には喜びが湧く。

それからテープを引き剥がそう もし彼女の骨にまで

喰い込む結果になっていなければ。もし彼女が君に噛みつき返すなら、彼女をしばらく

「恋人」だと名指しし、君へのこういう仕打ち全てを彼女にやらせておこう。それがいい、

もし君がそれを好むなら。君は勿論苦しむだろう、彼女ほど美しくないし、

それほど優しくもない、それほど苦痛を引き起こそうともしないままに。優れた恋人になるには、

しかしながら、優れた役者にならねばならぬ、だから試みてみよう、少なくとも一度は。

おお 家畜飼育場で動き回っている動物にはこのような喜びは分らないし

雲の中高く飛翔する鳥もそうだ。考えてもみたまえ、優しただけが全てというわけにはいかないのだ

誰もが優しいのは好きなのだが、暴力だってそうだ、これにはあるがままの劇も

行動も備っていて、生きていくという感じを与えてくれるにしろ。性行為が全てであるに違いない

都市であって 街路ではない、田舎だが 都市ではない、

宇宙であり、世界なのだから

君の場合もそうなるようにしたまえ、銀河でさえあるように、そしてその全てを意識し、無意識でいよう。それが愛の術なのだ。

2

とは言えそれは、性行為したいと思うような誰かと出逢うまでは

始めるわけにはいかず、これからの章で取り扱う主題だ。

さあ、前進！ 恋人のいない君は彷徨っている 都会の街

路を

あるいは田舎の奥深くを、花々の間を青ざめて、あるいは

おそらく始めてもいるのだ！

何種ものラクダの糞が中東の路上をしゃにむに運ばれていく所

あるいは大都市の摩天楼で、大洋の海底の一万マイル下でどのようにして君は女性に逢うのか？ あるいは若い女性が好みなら 娘に？

さて、なすべきは 地方の女性が集まり群がる所を探すことだ

そこはアシケナージ川の岸か地中海沿岸のラクダ小屋かも知れず

浜辺かあるいは脇道か、学校かも知れず、とにかくどこであるうと そこへ行くことにしよう！ 一たび娘が

女性に出逢えたら

君は幸せになり 肉体は生き生きとして巧くいくに違いないと思つに到る

地震や火山がその後が続くに違いない 生命を思わせるように

そして生命は継続しなければならぬのだ。成功は それが全てではないが喜びだ

やはり、愛の問題でも 成功しなかつたら何にもならない！ 何も

巧くいかなければ何も起らないだけだ。君は野中で死んで泥をどさつと積み上げられるのだ、成功しなければ愛の領域では何も起らない。何かしかるべきことが

そこには起らなくてはならない。火花、固い握手、意味あり気な表情、何らかの望み

何か大切なことが、それは女性を前にした時にしか得られないものだ

女性がそこに居なければ 彼女たちもそれを与えようがないのだから。しかし

君もこんなことを思い出させられるには及ばない、既に読んでいるのだから

この不思議なまでに出来事を満載した途方もない「愛の術」を。

大抵の人々は結婚してしまう 選択の幅が広いのに娘たちとどのような出逢いを

すればいいのかに気付きさえしないうちに、その結果は不倫に、離婚になり

挫折感となる、だから良い考えなのだ 結婚を熟慮するにしろしないにしろ

出逢う場所を知ることが、愛することになるかも知れない 女性を見い出すのに

大都市には往々にして 案内書が正確に示してくれる 君が探し始める場所の幾つかについて。旅行者を惹きつけ

る一大観光地、

例えばアクロポリス、バーミューダ・シヨーツの工場、ローマの聖ペテロ寺院は

男性同様女性も引きつけそうだ、彼女らも共に人間らしい

感情を備えているのだ、

好奇心、興味、(シェリー⁽¹⁰⁾の言うように)「我らが悲しみの領野から

遠く離れし何か」を見つけない欲望などを、常にこれを見つけようと望んでいるのだ、

歴史、実業、あるいは芸術の上での成功物語にみられる男性でさえそうなのだ。

だからそれもまた、女性に出逢う良い場所だ、彼女らの魂が開かれそうだから

そこではなかつたら開かれそうにない姿で、歴史上の美人は友人なのであり

そういう感情を広げ柔らげてくれる、だがそこには人間らしい友はいない、

だから君はその間隙を埋めることは出来よう 彼女と胸襟を開き合うことで、

手近かな作品を玩賞することで。中にはそこに浸り込みたくなる人もいて

「アクロポリスで初めて出逢った人を愛した」とか

「ベリー⁽¹¹⁾の絵に感動したので、それで」などと。

連絡船^{フエリーボート}が

プリンデイズ⁽¹²⁾からコルフ⁽¹³⁾への航路を往き復りする際

大勢の若い男女二人連れが甲板上で湯気を立てているのを目撃された、

幸せなエネルギーの発散だったし、南アフリカのライムの木々の間では

一千頭もの河馬が喜々として集り 誰も彼もが恐れ遠離かつたが

彼らが交尾し合ったからで それでライムの酸度が増したのだ

一万倍も。彼らは楽しそうにすっかり満たされる筈なのに何故 君はそうでないのか？ 我が友人諸君よ、理由は全

くない。だから都会でもう一種類行く

べき所は 学生食堂だ。そこでは若い娘が集って話しこんでいるのだから 受講科目や

男友だちや教授について。君は詩人を装ったり 教授のふりをして 彼女らに話しかければいい、誰も来そ

うにない

小さな店に行こうなどと。好奇心をそそられて彼女はコーヒ―店まで君に蹤いて来そうだ

そこで君は話しかければいい、こっそりと　しかしそのことは

次の章にしよう　「戯れ」とか「何を言えばよいか」は時々百貨店^{デパート}は

女性で一杯になる。そこへ行くがよい、君自身が女性として、

彼女らの援けを必要とする身障者として、あるいは自分の知っている誰か実在の女性のためにいつも買物をするので

彼女らの助言を必要としている男として。そこへの行き方はどうでもよい。肝腎なのは

女性と二人きりになることで　それだと君は自らの欲望について話せるだろう。

これには誰も抵抗できない、が　まず君は話しかける相手を見つけないならならぬ。

で、殆ど誰一人　だがとにかく君の成功対失敗の比率は七対一の筈だ。都会の真中の危険な交差点は

若い女性に出逢って通りを横切るのを助ける絶好の場所だ。

君はそこに立っていて一日中　それができる、車の通交を狂ったように避けながら

そして幸せそうに微笑みながら　気に入った人を見つけたら、彼女とぶつかって

その腹部を素早く突いてしまい　大袈裟によこしまに笑ったり。

彼女はびつくりして君を見るだろうが、君はそこから連れ出して行ける、しかし少なくとも君は彼女から

感謝され始めることになるう、彼女が通りを渡る舵取りをしてあげたのだから。

人生は恐怖やホルモンに満ちているので　**バラス** 確実な事は少ない、

多くは未知のまま　だが　狂おしいほど好きな人と結ばれる**バラス** 快樂は

議論の余地がない事だ。だから恐れなくていい、何時間も、何日さえも、何週間、何か月かさえ費して

人生で最大限の快樂を与えてくれる人が見つかる場所へ出向くのを、

太陽は山々の頂^{いたて}を直射しても往々にして好むのは丘陵の方

であるように、

そこでは市場が薄れゆく光の中で輝き、人の肺は銀で一杯になつてゐるように見えるのだ。おお 孤独の恐怖よ！我が魂は放つておこう、それが世界中を歩き回つて人々のために素晴らしい女性が

見つかる場所を探し出して教えてくれようとしてゐる間は、勿論君は極く特定の人を望んでゐる。

しかしながら彼女を見つげ出すには 君は甚だ多くの人々を見、更にもっと多く見ようと務めなくてはなるまいある者は光の中で、ある者は闇の中でと。乱痴氣騒ぎ^{オージュイス}が時々人々のために計画されることがある、

君はそれを試してみればいい、しかし私はお断りだ、人生は全てが

乱痴氣騒ぎなのだ、まあ 自らを小さな部屋の中だけに限定してみよう、そこに（おそろく）満ちてゐるのは主に感情を掻き乱されてゐる人々だが

君と私はそうではない。もし君が独自の乱痴氣騒ぎを計画できたとして、それは思うに、何か別のものになつたかも知れない。だが

我々は自らの主題から離れ 彷徨つてしまった。ホテル

「七つの風の十字架」は

アルベンポートの⁽¹⁴⁾東渦巻き 通りにあるが 娘たちと出逢う恰好の場所だ。

というわけで そこには常に彼女たちが夥しく集つてゐる（誰もこれまでその理由を知らないが）。だからそこで君は誰かを見つげ出せよう！

幸せな男だ 自分の胸で二つの乳房を押しつぶし舌を吸い、唇を噛み、実際に娘を丸ごと抱くなら！ 彼は

成功を知つたのだ

エトナ山⁽¹⁵⁾やヴェスヴィオス山⁽¹⁶⁾があるいは世界中の主などの火山も知らない成功を！

彼には誰かができるのだ 入り込んでそのまま留まり震え、揺すり回し抱き締め、

夢にみて戻つて行き、もし望むなら党派政治について議論さえし合える人が

あるいは詩についても絵画についても。しかしどこで君はこういう小鳥を見つけることになるのか？ ヴェニス⁽¹⁷⁾のゴンドラで

旅行案内人が言つた、「あの建物をご覧下さい」と それ

で私は胸を君の乳房に押し潰された

気がした、そして地上の全てが真暗になった、目が覚める

と私たちはプリンデッジにいた、

君は私をカヌーに釘付けにしている 私の胃の上に伸しか
かっており、鼠を手にして

それを夏のそよ風にぶらぶら下げながら言ったのだっ

た、「これは 生活

年鑑 から知ったこと、いいこと、注目して下さい、縁が
かった山々、おお、これこそ 愛の術！」

協力しない都会ども！ 君たちの酷い建物が空気と日光を

遮るつたらない！ 煙が

人間の肺を滅ぼしてしまう！ 強盗や夜盗が

街路を横行する！ 恐しい都会だ！ 嫌になる！（時々）

他のどこで見つかるのだろうか 女性は

彼女たちが提供してくれる甘美な喜びは、生命が生命に合
体して

空気が泉に合わさるより素晴らしくなる見込みは 愛の

術のようなものは皆無だ！

羽飾り、簡易更衣所、帆布、当世のタイヤ、帆、ヨット

全てには大洋にタールがあるように意味がある、愛だけに

關して。そう、

それは私の秘密なのだ。君のは？ 私は真面目に言うのだ

が 愛がなくてはあらゆるものは半分しか調和が取れて
いないのだ、

いや 五分の二、あるいは三分の一だ 多分、多くのもの

に取って、で 私は思うに自分は

殆ど全く調和が取れていないのだ、我々にとっては愛なく
しては人生は全くのめちゃくちゃなのだ！ 私の言う調

和とは 明快さ、喜びのことだ。

インドでは愛の術は 詳細に研究されてきた

しかしそれは時代も時期も異なっている。私の本は全て最

新のもので

西欧世界に向けられている 唯、私の本の中国版は

間もなく現われようとしているが！

しかし今は田舎へ向かおう！ で、どのようにしてそこで

娘たちを見つけるかだ！

時には田舎には実際には 娘たちが見当らないことがある
そこでやるせない思いで都会に戻らなくてはなくなる。

それでも最初の娘は整った激しい表情をしていて欲しいというのもしくじめることは特に愛の問題ではくじけることであり

くじけると心は侵蝕され愛する能力が減退するのだ。牡蠣、ハマグリ、ステーキ、高蛋白質のものなら何でも精力をつけるには相応しい、精液は全て蛋白質だから、感情面では自信、喜び、そして優しい情熱に富む愛する心だ！

どうして娘たちは君から遠去かっていられるのだろう、彼女らが君を見つけないでなくなるまい

君がそんな状態なら！だが君の存在が気づかれなかったらどうしよう？

だから田舎では、歩くことだ！巡回することだ、できる限り多く何平方マイルも踏破すれば

女性の眼は君を捉えられるだろう、たとえば彼女らが干し草の山の陰に隠れているにしろ

あるいは牛を豚を大型去勢豚を鶏を雄牛を障壁にしているも

たとえ家畜小屋の隙間から覗いているにしろ。一たび君を

目にすれば

彼女らは君を愛するだろう、もしも燦然たる輝きが君の顔に光っていれば

(このためには化粧での用意もあるが自然であるのが最良だ)

すると彼女らは躊躇いながらも君に逢いに出てくるだろう。

ここで即座に性行為をするのが最善となる、

行く所がなかったり農夫の父親が怒ったりといったことになるとのだから、

しかしこれは後になってから何とでも出来よう。トルコでは、その田舎では

君の許へ来た娘をラクダの下に放り出してそこでものにするがよい。君たちは適度にわくわくし

大いに興奮するそのラクダが路上をとことこ小走りで粉

碾き場へ去ってゆく時には

そこで君たちは生の穀粒の中に投げ出されることだろう。

直ちに逃げ去る必要がある

さもないと粉々に摺り碎かれる！だからその娘からは離れていよう

彼女は後に君が愛する人になるかも知れないのだ、

彼女が一千個に、もしくは十五個、いや三個に分断されて
さえ 君は

愛するわけにはゆかなくなるのだ。かつて二分された娘を
愛した男がいた

だが そのような事はめったにあるわけないし、本書の主
題であるもつと一般的な

行動とは関係ない。だからその娘は救い出そう。とにかく
後に彼女を愛することにならなくても 君はきつと と私

は感じるが
死の窮地を一旦抜け出したら その娘との性行為を楽しむ
ことだろう。

だから娘たちと田舎で出逢うに当たっての、その規則は 目
撃されよ だ

都会では、彼女たちの居る所へ行け。トルコでは あるい
はどの外国にしろ

住民の生活習慣に合わせて旅せよ だ、あのラクダの件の
ように。

しかしながら、目指す女性が見つかったら 何と言えばよ
いのか？

あるいは 夜の訪れと共に 彼女が束の間のうちに君の脇
から走り去るなら どうすればよいのか？

3

勿論 彼女を立ち止らせる必要がある。何か言うことだ、
「こんにちは！」とか「さようなら！」とか

彼女の注意を捉えることなら何でも、それで足取りがゆる
んだら

彼女には君の言うことが聞こえて 君にとことん魅惑され
ることもなろう

そうなれば後になって 君に芳しい乳房をすっかりあずけ
て寄り添いもしよう！

そうなれば君が言うことはその女性を唯 全く圧倒するば
かりか

君の行なう事に妙味と栄光を一段と副えることにもなる筈
だ。

爽快なものだ 戸外での性行為は、古代の都市の囲りに築かれた

壁に身を寄せての性行為は、爽快だ 女性と密着しているのは 頭上の自動車道の下で

あるいは下町の陽の当るホテルで、その後そこから君は歩み出て見詰めるのだ 都市の主な

歩廊の、オペラ劇場の丸屋根の、幾つもの彫像を。更に心地よいものだ、もし君が恋人の太腿に君の名前を

彫り込んだり 書いたり スタンプで押したりしてあつて鏡の床を彼女が歩いてゆく時に

写るそれを見ることが出来たりすれば。そして大きな快楽となる

君の恋人が馬車に乗つてゆくのを追いかけてゆく

彼女を捕らえて引きずり降ろし路上の埃の中で性行為をするのは。

快いものだ 初めて肉体を接触し合うのは そして人生

でも最も心地よい事柄の一つは 誰か

芳しくてとても近づき難い人に話し掛けることであり 彼女を丸ごと自分の話す内容で圧倒することだ！

君が見知らぬ女性を初めて目にする時、それはある時のこと、ある秋の、九月のような

日のことで 木々の葉がカーテンとなつてその隙間からガーゴイル⁽¹⁷⁾が覗きみていたが

君はそこに立つて、あの、それがなければ彼女は素裸で君の腕の中に

いることになつた筈の 象牙の留め金をすっかり掴んでいるのだと想像して驚きながら

そこでそのような埒もないことを考えていて君は自分が甚だしく興奮したせいで

言葉を失っていることに気付くことになるのだ！ そういう状況で

君が通常頼れるのは 方向を尋ねることだ

彼女が君と同行するのでなければ君には見つけられそうにない所への方角を、

それで無論、その道々、君が彼女を連れ込める

部屋をどこかに確保すべきだ。それは大抵の場合いい考え

でもある 例えば

「絞首綱の大聖堂はどこなの？」とか「どの美術館に

車輪のように転がっている女性を描いたドーミエ⁽¹⁸⁾の絵があ

るの？」などと

君が尋ねて 女性を興奮させられそうな所への方を問うことは。

もし君が、ある女性のことを知人であるかのように振るまうなら

既に女友だちなのだとか、自分が失恋した相手だったとか、元の学生だ、といった具合にだが これまた初めるには良い方法だ、で 君はすぐ話し掛ければいい、寛いだ親密な口調で、それ自身が喜びになる。そしてある女性を知っている振りをするなら彼女に直ちに

接吻出来るが、それは常に素晴らしい考えだ。そうするのは即座に成功を収めることに

なる場合があるばかりか 将来 再び出逢う

可能性を準備することにもなる、思慮深く褒め讃えることと同様に

正確に狙い定めたお世辞は、イースターの卵のように美しく隠されていて

女性には影響を与えられるのだ、接吻同様彼女の生涯の何年もの間。

概して君は 出来る限り多くの女性に接吻するがよい、あれこれ口述を儲けては、彼女を知っている振りをしながら、やあ こんにちは、とか

さよならとか言いながら、行列^{パレード}行進や晩餐会^{バーティ}などで見かけたら。

列車の駅で見かけた可憐な女性には誰にでも接吻しよう。

親しみを込めた接吻は女性に植えつけるのだ

彼女に 再び君に逢いたいという思いを。 そうなれば 当然どうなると思う？

お世辞は囁くがいい 女性が君の脇を歩き去る時に、

彼女に直接言うのだ、彼女の前に回って 彼女が君のそばを歩いてゆく時お辞儀をしながら、

デイクタフオン⁽¹⁹⁾に読み込んで 女性が次から次に押し寄せてくるように演ずるのだ。

お世辞は浴びせられてよいのだ、君がその女性を知らない時にも、一分間知り合ったあとで、

二分後、三分後に、と。「目覚ましい」お世辞は、即ち、未知の人を

獲得するためにお世辞を言うのは 遅らせてはならない、

ほほ

三分間以上もしも何か他の有力な要素で効果のあるものが

ないなら 君が

有名であるとか 選りすぐりの美男子だとか貴重な宝石で
身を固めているとか

興味深い巨大な動物をお伴に連れているとか、すな

わち、何にしろ、驚愕が賞讃のゆえに容易に話ができそう
になる

ような事柄だが しかしそのような場合でも 君は素早
く褒め讃えるようにすべきだ

賞讃は人を大いに成功させるものであり、愛すれば褒め讃
えるのはごく自然なことなのだから。

内容については お世辞には六通りの型があり、主なもの
三通りに

減らすことも出来る、それは 肉体 勿論、顔、

血色、動きを含めて へのお世辞、精神^{マインド} もっと

適切な用語がないからだが 含まれていると考えられるの
は 感受性

全般、特に鋭敏さ、深い理解力と

細部の把握力 へのお世辞、そしてその他何かしかるべ

きもの とにかく

一つとか二つでは間に合わないもの、例えば粘土の彫刻を
焼いたり花を生ける能力

とか 全般に亘つての行儀や優雅さ へのお世辞、この

最後の項目には

道德とか性格への賞讃が入ってもいい、唯、これは二番目
の範疇に入ると考えてもよいか。

お世辞の精髓は、女性に注ぐどの型の
ものにしろ、もしそれが君に 彼女が嬉しくなつて

君に情熱を抱くことから生ずる最大限の利益を与えるなら、

また、もし君が

それを与えたいと希うなら、人が世の人々に詩を

交響曲を、あるいは橋を与えたいと希うように、それが際

限ない筈のものだということだ、

君がそれを与える女性や娘を限りなく所有できるというこ

と、言い換えれば、彼女が

応える義務を何ら感じないですむし（尤も彼女は感じるだ
ろつと君はきつと思つてゐるだろうが）

全く自分だけでそれを心おきなく満喫していいと感じることだ。すると彼女は君に

幸せなお返しの欲望を向けてくることだろう。あらゆるお世辞には

二種類ある、欲望を示すものとそうでないもの。「君はエトルリア人のようにみえる！」

というのは 欲望のないお世辞の好例だ
(見かけは)、そして「君は噛みつきたい程おいしそうだ！
全くぼくを

狂わせるよ！」というのは別種の例だ。前者の場合 その

女性

高度の歴史感情を掻き立てられ、自分の美しさは何となく
永遠のものであり

我々の悲しみの領域から離れた永遠に美しい一つの型に
自分は属しているのであり、だから私の人生にはとにかく

相当な意味があるのだと感じて

彼女は何か驚嘆すべきものの達成者に(現にそんなのだ)
なる筈だ、が もう一方のもっと

世俗じみたお世辞は 彼女に感じさせるのだ 自分は欲望
の格好な対象なのだと

他人に熱情を引き起す源なのだと、一種の怒濤、時の推移、
さもなければヴィーナス、または、日の出か日の没り、眠
れない夕べと喘ぎをもたらす要因なのだと

(このお世辞は過度に要求するものではない、お世辞であ
ること

誇張なのでありユーモアがあつて 女性にその気にさせる
ものなのだから)。

愛に関わることとなると何でも 人々にそれだけ一層強烈
な感情を抱かせる、

だから次のようにすぐ始めるだけで十分自然な感じになり
そうだ、「君は美しいよ

(a) ポッティチェリーのヴィーナス⁽²⁰⁾のようで、とか (b) エン

ゼルケー⁽²¹⁾の一切れのようで、ぼくは

君を貪りたいよ だってぼくの爽やかな齒はぼくの人生
を支配する齒なんだから」と。

その後彼女に、二人きりになった時叫んでもいい、「おお
君はぼくを奴隷にしまった、

この優しくてどうしようもない愛しい人！」と。そして彼
女と踊っている時とか

どこでもいいが人目につく所で、彼女を褒め讃えたいとさえ思ってもいいのだ、

他人には誰にも分らない秘密の言語で

例えば「ガー シュルー ライ ハブドウーシュ」と、その意味は「君の左脚は

日本全体がその光輝でカバナヤシ山の頂上を

埋め尽している雪よりも白い！」。また「アーム ガーム
ドウーム バーム アムバーム グラッシュ」と、意味
は「ぼくは

君をこの欄干に縛りつけて 夜どおし

接吻^{キス}し続けて君を殺したい！」。というのも もし君が
愛には

魔力があると信ずるなら、愛に到るためにはどのような極
端にも走るだろうから。

そして人は見続け、話し続ける。それで舌も

眼も疲れないし、街路には 美しい胸や言葉が満ちている。

一旦女性が君の言葉に耳を傾けたら行なうていい素晴らしい
事は

彼女に詩を読んでやることだ、そしてあらゆる詩の中でも
読むのに最も相応しいのはこういう詩、

もし君さえよければだが、その細部の実演を伴ったものだ。
それをこれから続けよう。

4

というのも考察しなければならない問題が無数に残ってい
るのだ

愛について真面目にその全ての有り方を知りたいと心に決
めた人には。

愛の理想都市 とは何か？ 何たる奇妙な組み合わせか

パリとヴェニスとは、住民の美しさ故にスプリトを、⁽²³⁾

路地のせいでウェイコーを、⁽²⁴⁾ 酒場の故にウラジオストク
を 並べるとは？ ⁽²⁵⁾

正確にはどどういう意味だろう、「神の愛」とか「人間の^{ヒューマニティ}
愛」とは？

それぞれ異なつた都会でどうすれば女性を最も巧みに征服

できるのだろうか？

どういう場所、どういう風景が 愛について最も多くを語ってくれるのか？

女友だちを飛行機に、あるいは 生きている鷹に乗せる方法、

商売や芸術での成功を 愛における成功に変えるやり方、性的衝動をいつも絶頂に保つこと、

恋人を二人、いや三人、いや四人、五人保持して巧くやる方法とその説明の仕方、

美術館で変装して女性たちと逢い、田舎では裸で彼女らと一緒に歩くこと、

語る言葉を知らないのに愛について語る方法、怒りの抑え方、

所定のレストランで食事の女性たち皆に 同時に君と恋に陥らせる方法

ギリシャの催淫性食物、その食べ方と用意の仕方、どの女性にも君と一緒にいて幸せだと感じさせる秘法、

アポロンは 女衤し、同性愛者、それともその両方？ ゼウスは 女性を誘惑する神らしいやり方を幾つもだ、

過ぎ去った愛についての記憶が正確か否かを判断する仕方、

愛するのに適しく理想に叶った家を建てること、処女を再確認する方法、

お呼びでない女性に興味を持つのを避けるやり方、これは愛したくない人だと分る七通りの確かな印、

これは愛したい人だと分るかなり信頼できる三つの印、車の使用 車の下で、車の中で、車の屋根の上で性行為

をすること、女性たちと旅すること、関係を持つこと全てがもはや正しくない

と突然覺つた時はどうすればよいか、溺れた娘の肺に新鮮な空気を送り込む方法、あの「死の

接吻^{デス}」、自信満々にみえて同時に愛に完全に応じられるようにみえるやり方、

疲れ切った状態で健康な表情を維持すること、ベッドで考える事柄四十一項、

君の年齢の半分でしかない娘の愛を勝ち取る方法、君の歳の五分の一の女性の愛を勝ち得る方法、

女性がするつと嵌めこみたがる腕輪、女性がすり抜けて君の腕の中に落ち込みたいと希うような場所、

船を並べた橋、そこで二十五通りの異なった体位で性行為をして

その後、「船長のテーブル」に着いて幸せな薔薇色の顔を
をみせられる方法、

異なる文化の中での愛、世界の異なつた文明に関して君が
感じてゐることの正しさを実証するし方

疑う余地、ギリシヤ人はこういうことを「愛」と呼んだで
あろうか？ このような感情は中国に存在するか？

中国の明朝には存在したろうか？等々。愛の誕生日
エロスの誕生日を正しく祝うとしたら何日なのか？ 愛は

一度しか生まれなかつたのだらうか？

実際に歴史上の日付けは在るのか？ そのような日にあげ
る贈物は？、

どのような忘れられない事をスピノザは愛について語つた
か？ 君の友人の恋人をどのように扱つたらよいのか

彼女が君とベッドを共にしたがつたら。眠りながらの性行
為法、

記録の書 と それが述べてゐる事、争いの終らせ方、

「愛の日」の計画法 君の傍にはどういつ飲食物を置く
べきか、どういつ新聞を、書物を、

女友だちに一緒に出かけてくれるようにと、「月への旅行」
の

話題を持ち出す方法、即ち、寝台の下に横たわる方法、そ
の間に

君は手斧でマットレスとスプリングに大きな穴を穿ち
それから彼女に伸しかかり、羽毛と光る金属のスプリング
の破片で

覆つて、ようやく性行為に及びながら叫ぶのだ、「ぼくた
ちは月面にいる！」と。どのような衣服を

着ればいいのか 愛するのに冬暖かく 太陽に照らされな
がら涼しくしているには、

裸の娘たちと隠れん坊が出来るように造られる迷路、

愛の夢また夢、及びそれらはどのように解釈すべきものが、
「情事」は通常どのようにして始まるのか、結婚を考える

時期、恋人が他の誰かと結婚しないようにするし方、

「魔の感情」 これを情事の間中維持する方法、医師と
旅を共にすること

病気の娘たちと出逢う方法として、罪を犯している娘たち
と出逢う方法としては警察官と旅をすること、

「ソニー熱」⁽²⁶⁾とは何か？ 女性が多くがそれに罹つてい
るのだらうか？ 実際には死なずに

それを楽しめる方法は？ それを信奉する大抵の人々ほど

こで見つけられるのか？

年輩の男性が若い女性に決して言ってはならない事柄十項とは何か？

戸外で愛し合うのはどうだろう？ どのような利点を我々はそこで 木々や石や川から得られるのか
実際 愛には何らかの神格とか神々が存在するのだろうか？

で、もしそうなら 彼らに祈りを捧げることは可能なのか？ 祈る人々は何か善いことをするわけか？

「愛する不能」を治療するにはどうすればよいか？ 無分別な乱交？ 一日二十四時間自慰で性欲を？

誰にでも性交能力を即座に与えられる九つの事柄とは？ 性行為のために通常忘れなければならぬ三つの事柄とは？ 君の原始細胞²⁷を娘たちに残す方法、別の「個人のものにする証」、

君の恋人を家鴨、七面鳥、あるいは鶏へ十五分間で変える方法、

彼女が自分自身に戻って 怒ったり奮えたりしないようにするにはどうすればいいか、

海中で立ちながら性行為をする方法、「凍りついた脚」の

治療、愛の箱型冷蔵庫^{アイスボックス}

愛は君に干渉する人々を呪ってくじくし、愛は君に抗う人々の心を魔力によって勝ち取るのだ、

君の背に平たく張りついて旅をする 十六か国からの娘たち、共産主義その他の鉄のカーテンの国の娘と関わって政治が入り込まないようにするには、もしくは、君の快楽を一層大きくするには、どうすればよいか、

性行為をしながら自らを日光、木々、及び 雲と同化させる方法、

どうすればよいのか 娘不足、欲望の欠除、座ったり横になる空間がない、など 性の緊急事態の間は、

これからの君の人生で 女性や娘を実際にどのように愛したらいいのか、もし彼女が君から離れ去る時はどうすべきか、

失恋の苦悶を癒すための十七回試みられ検証された方法、

「真物の」感情と ある点で「真物でない」それとを識別すること、

「ロマンティック^{ロマンティック}」にすぎることを補う方法、享樂した愛は口マンティックな期待を実現し得るだろうか？

君を愛する女性たちを群衆の中でそれと突き止める方法、

すっかり愛に身を捧げるというような女性をだが、

女性を「人間書翰」に変容させるやり方、これは

彼女を署名で覆い、それからそれを自分自身の処へ送って

別の寝室で開封し、読み、性行為に及ぶわけだ、

粗布を貫いての性行為、壁を貫いての性行為

恋人の一人は二階の住居に、別の恋人は一階に住んでいる

時はどうするのか、

天井の穴と、その出来るわけ、どう答えるのか

誰かが偶々帰宅して「天井のそんな所で何をしているの

か」と問われたら、

丁度性行為中だった、あるいはそうしようとしていた

事実を隠す方法、桃色に染まった頬や眠気をどう説明する

のか。

愛は全く「大計画」の一部なのか、そしてもしそうなら

その計画とは何か？

もしそれが地球の人口を保つことなら、その背後の理由は

何か？

君の恋人を大洋へ投げ込んでその後を追って飛び込んでゆ

くことの催淫効果、天才

愛における天才の有利と不利、愛における政治上の敵対、

即ち

彼女はイスラム教徒なのに君は共和主義者、あるいは彼女

は毛沢東主義者で君はその政体の改善を支持する者、

不安と疑いに悩まされながら情熱を生き生きと保つ方法、

ロケットの中で性行為をする最善の方法は何か？ 次善の

方法は？

人の感情が「純粹」であると確信するし方、猿轡の使い方、

帽子は何時被るのか

どういう瞬間に酩酊は愛することの障害となるのか？

愛における交接セックスの役割は何か？ 貞節は常態か？ 女性は

皆、ある意味では同じ女性だろうか？

どうすれば特定の女性たちにこれが最高だと説明できるの

か？ 自分の肖像画を女性の背中に描くこと

その材料と手法、年を取ることは愛への障害だろうか？

鳥小屋の使用、家庭菜園の使用、全くまさかと思われるよ

うな愛の敵十八項とは何？

愛の欠除は「人々を枯渇させる」？ 自分の愛は永続する

だろうなどと、人はどうすれば確信できるのか？

愛が不在となった時、どういう尤もらしい愛の代りが見つ

かるのだろうか？

愛について相談できる最上の作家は（本篇の作者は

別にして）オウディウス、アリオスト、スベンサーにス

タンダー⁽³¹⁾ル。場所、もしくは風景で

愛について語ることの最も多い場所は フィレンツェを眼

下にアルノ河を見降している ミケランジェロ広場、

深紅のルビー色の中心部を売り物にしているピアリツ⁽³²⁾ツの

菓子工場

インドネシアの ガス の店 これは白書が沢山出ている

小型鋳⁽³²⁾広婦人帽店、そして四月の夕べのロッテルダム港

愛のための理想都市 は 路地と人口と入江の点で

ナポリと取り合わせになるべき所だ、例えばパリは

住民の一部が吝嗇であること以外は全ての点で、

ローマは交通量のせいではなくその驚嘆の種⁽³³⁾のせいで、ス

プリトはパロック様式の点で、

テキサス州のオースティンは 美しい娘たちが沢山いるせ

いで、ペンシルゲロヴィアのイーヴニングタウンは 全

く知られていないせいで、⁽³³⁾

だから誰もやって来てその、愛を生み出す雰囲気を目に

したりは出来ない、尤も多勢がどんどんやって来ては

そこにすっかり吸い寄せられるのだが、後で話すことにし

よう、覚えていたら、そこへの行き方を、

上海はその街路がとても使いものにならない点で、漢口⁽³⁴⁾は

その夕べのせいで、フィニックス⁽³⁵⁾は秋の夕べの

気温の点で、メキシコ市はその闘牛の

フラゴナル⁽³⁶⁾風の薔薇！ カーバ付帽！ そぞろ歩き！

のせいで、そしてジョージア州のケイプスヴィル⁽³⁸⁾の魔力

あるアスピリン錠剤、

そこには誰も住んでいないのだが、イースター島市は住民

が修道院から解放されているせいで、タイのチョンク⁽³⁹⁾は

市場で売られているぼろ苦いレモンのせいで、そしてフロ

リダのエッグヘッド⁽⁴⁰⁾はその岩石によって。

こういう愛の理想都市は ロンドンのように横に広がり

しないし

ニューヨークのように高々と聳えもしないが、それでも都

市なのだ。郊外は愛には有害である、

刺戟や多様さも無いのに都市の持つ限界を押しつけるのだ

から。

都市には無数の娘がいる筈だ。それ故都市計画立案者は

できる限り多くの大学を勘定に入れて 若い女性を

外から都市へと引きつけるような専門職を奨励することになる。

恋人を飛行機に変身させるためには 彼女に大きな粗布の上に横たわってくれと頼むこと、

その布は君が広げてアルミの、もしくは君が節約家ならバルサ材の薄板に釘付けしておいたものだが。

彼女が横になったら 横たわっているその布で彼女を包み込んで

両腕を伸ばしてくれと頼むことだ、それは飛行機の翼になる

(彼女は腹這いになっている筈だ、 彼女は首をぴんと伸ばし 顎は

その粗布にのせて(彼女の頭は飛行機の「鼻」に当る筈だ)彼女の両脚と両足は

ぴったり合わされている筈だ(君の望み次第で縛りつけるか 紐で結んで)。さて、一たび彼女が飛行機の姿勢になったら

アルミもしくはバルサ材で上を覆った粗布を彼女の回りに一層ぎゅっと巻きつけてその両端を

閉じ金、接着剤、もしくは鋏でしっかり止める。彼女を空港あるいはどこでもいいから都合の良い野原へ運んで地面に降ろす。彼女に「抜け出して！」と頼む。彼女がそうになったら君は格好の愛人を失ったのだ。もしそうならなかったら

(「もしそうならない」ことに違かになりそうだが)君はその野原で性行為を楽しむことになるう

君、操縦士と乗務員、及び乗客は、そして彼女は、君の愛する飛行機なのだ！

おそらく君は 恋人を変容させたいとも希うだろう 靴に靴箱に

あるいは漆喰用桜の木とか その他何にでも何百万もの物に。小冊子が一冊

出ている 特に専らその件について、題して『愛の店』。

別々の都市で女性を征服する最上の方法は 当該の都市の市長が支配者と知り合って

女性を紹介してもらうことだ(おそらく彼女たちが強力な性交促進薬の影響下にある間に)。

旧い情事を再開するには、当該の女性に手紙を書くか電話をかけるがいい。彼女を飛行機に変えたいと持ち出すことだ。

もし彼女が今なお君を愛しているなら 躊躇つか承知するかだ。もし返事が否なら 彼女の姿を夏の夜明けへ変えたいと提案することだ。

所定のレストランに在る女性の全てに 君との性行為を望ませたいなら

飛行機の模型を持ち出してそれを注意深く凝視め、食べたくないのだと言えよ。

履いている靴を見ることで女性の性格が分かるだろう、もし君が『愛の店』で詳述されている特別な眼鏡を掛けるなら。

さもなければ、眼、口、胸が 増しな指標になる。

もし胸が丸ければ 彼女は愚かかも知れない、もし眼が緑色ならば 彼女はユダヤ人かも知れない

もし口がふつくらしていたら 彼女は気難しいかも知れない

い。だが彼女の存在全てが 君のためのものだろう。

君に向かない女性であることは 次の特色で見定めがつきそうだ、

彼女は少なくとも君の二倍の量を食べる、彼女の靴や衣服のボタンがはずれているか紐が解けている、彼女は冷水が嫌いだ、

彼女の顔は口バの顔形をしている、彼女は夕方を恐れているが

夕方はベッドへと近づけるからだ。彼女は矛盾した言動を示し

自ら言ったことにはどれにも固執する。彼女は 自分の状態を変えさせるからと

君を激しく憎んで 永遠に不幸せでいる。直ちに彼女とは別れるがいい！ この人は君に向かない！

女性に看取れる愛するに値する証二つ、恐れることなく顔に

微笑みを浮べて屋根に登ること、と 彼女が君から離れ去ってから振り返って君をよく見ること。

車を使うことが、今『愛の店』で説かれている。

現在の関係が正しくないと気付くなら、それについてよくよくもう一度考えることだ。

翌日更に考え直してみよう。それでも同じ結果ならそれは終りにするがいい。

死の接吻は現今、法によって禁じられている。それは後の版の中で探そう。

疲れ切った状態で爽やかな表情を維持するには考えてみる

ことだ エスキモー人が一人

落下する他のエスキモー人で一杯の峡谷を白馬で駆け抜ける有様を、

彼は常に 他のエスキモー人が誰一人頭上に落ちてこないように 油断なく気を配っていなければならない。

これで君は用心深い表情を浮べることになり、半ば美しくもなる。

ベッドで考えるべきことを、まず、この詩は全体で扱っている。

もう一つはローマ市である。更にもう一つはイエスを人間葡萄絞り器として示しているビザンチンのステンド・グラスの窓だ。

考えるのはやめにして 飛行機旅行を取り消すことや、壊れたテニスラケットのことや、少し破れた郵便切手のことは。

四季について考えることにしよう。タベのことを、石の家鴨のことを、それは

ペイルートのセメント会社が自社製品を広告するためにと彫らせたものだ。十月について考えよう。眠りのことは考えないにしよう。

君の年齢の半分の娘の愛を勝ち取るためには君の歳と彼女の歳を足して

二で割ることだ、そして振る舞えばいい、まるで君はその数が表す歳であり、

彼女もそうであるかのように。同じなのだ 君の歳の四分の一なり五分の一の歳の娘の場合も。

これは「年齢均等法」と呼ばれるもので 年齢差が問題になる
全ての場合に有効だろう。そうでないことも往々にしてあるが。

生物同士の愛は 明朝の中国では知られていなかった。情熱は全て物質に集中していた。
これはあの壺の説明になる。古代ギリシャには愛のための時間はなかった。ソマリランドでは小さな子供たちが互いに愛し合うことはない。

スピノザの言うには「愛は外部の要因に帰着する幸福を指す観念である」⁽⁴²⁾。

友人の恋人は 翌日まで延期しなければならない。

眠りながら性行為をするには 本書を読んでみてもらいたい。
睡眠性愛^{ソムナモリア}を引き起こすことが知られてきた。

記録の書⁽⁴³⁾の言うところでは 男が二十四時間の間に性

交した回数の最高記録は五七六回である。
女性の性交回数記録は九七二回であった。

男は死に、女性は眠り込んで二日間目覚めなかった。

彼女はその後 大出版社の女社長になり 晩年には尼僧になった。

誰にしる一人でこれまで最も多くの相手と矢継ぎ早に（如何なる体止もせず）性交した人数は 七十一人であった。
愛について見た夢は その雰囲気をも十分に楽しめるように出来る限りすみやかに

実行に移されるべきだ。もしもある女性についての夢をみたら 彼女に直ちに電話して どんな夢だったか知らせてやろう。

ゾンビーの徒は、生きながらの死者を愛する人だ。それは比較的珍しい。

もしそれを好む女性がいるにしろ 彼女には他に好きなものが幾つもあることにおそらく君は気付いて、そのほうを一層気にいることだろう。

年輩の男が年若い女性に言っではいけない厳禁条項十か条

は

(一) 私は死にそうだ！ (二) 私には君の言っていることが聞
えない！ (三) 君は何本指を保っているの？

(四) 私の心臓の音を聞いてごらん。 (五) 私の脈を取ってみて。

(六) 君の名前は？

(七) この中は冷たい？ (八) この中は熱い？ (九) 君はこの

中にいるのかい？

(十) あの窓辺で羽博いているのは何の翼？

男は事実でもないのに自分の若さを強調してはならないし
不当に自分の年齢を力説してはならない。

愛する不能は殆ど治療できない。長い船旅が

お勧めだ。愛^{いと}しくてたまらない女性をお伴にすること。

女性を家鴨、その他に変容させるためには 彼女を催眠状
態にし、衣装を凝らさせることだ。

水中で立つて性行為をするには『カーマ・ストロ⁽⁴⁴⁾ラ』(第

四章)の「象の交接」を参照のこと。

娘たちが不足している間は、多くの場所を訪ねて、公開の
講義をしたまえ、本書を持参すること。

失恋は新たな恋愛によってしか癒されることはないが、そ
れでも通常それは不可能だ。

失った恋人に似ている娘を見つければ 束の間の安堵は得
られるかも知れない。

愛なのかどうかを確かめる方法は、その初まりの時に何か
他の事を考えられるか否かである。

群衆の中にいる女性に 君に対する愛情の有無を突き止め
るには

君が心惹かれる全ての人をじつと見詰めてから 地上に倒
れることだ。

彼女はおそらく君に駆け寄ってきて関心を示すだろう。

鉄道の急行便も人間という書翰は扱わないが バッドのパ
スと⁽⁴⁵⁾トラック便 なら扱う。

眠いのは説明がつこう 薬のせいだと、桃色の頬は 薬を
服用せざるを得なかったアレルギーのせいだと。

大計画 の一部である愛とは 魅力のある観念であるが
誰にとっても完全に満足のいくように実証されたことは一
度もない。

恋人を大海に投げ込むのは 海から抜け出す際の彼女が性
欲を感じさせるからである。天才は不利にならない。

帽子は性行為中は決して被っているべきでない。女性は皆
が皆、同じ女性というわけではない。

時々そうみえるかも知れないにしろ。鳥小屋は夏の夜など
に最もよく使われる。全く存在しないのだ

愛に取って替るものと匹敵するものは、愛と肉体との関
係は

宗教と魂との、哲学と頭脳との関係であり

だからそれら全ての間で愛は共有される。それは重要な事
柄だ。愛がなければ我々は半分しか生きていないように
みえる。

だから、親愛なる読者よ、君と君の愛する女性に幸運あれ。

訳注

1 特別な出典を示すものではなくさそうである。語り手の
「私」に思い出のある場所か。

2 Frogonian. 鬱陶しく騒がしい「蛙」(Frog)の園「世
界」を思わせる所の、とてもいう意の作者の造語か。

3 Minnie Mouse. ミッキー・マウスのガールフレンド。

4 Theseon. ギリシャの公共広場の西側に建つドーリア
式の神殿で、火・鍛冶・手工芸を司る古代ギリシャの
ヘーパイストス神(ローマのウルカヌスに相当)に捧げ
られた。アッティカの諸都市をアテネに統一した英雄
テーセウスの偉業を記念したところからの名称。

5 「彼」の狼狽ぶりを示す思い切り滑稽な支離滅裂文。

6 Saint Ursula. 紀元三〇〇年頃、ケルンでフン族の迫害
によつて一万一千人の侍女と共に殉教したという英国の
伝説上の王女。

7 chicken-wire. 柵に用いる六角形の網目のある金網。鶏
小屋に用いるところからの名称。

8 the Perrier family. 南フランス産の発泡性ミネラルウ
ォーター(商標名「ペリエ」)を製造しているペリエ社
と関係があるか。未詳。

- 9 AC/DC. 直流交流両用の電気器具に譬えて両性愛の両性に対して性欲をもつゝの意。
- 10 英國浪漫派の代表詩人 Percy Bysshe Shelley (1792-1822) の「ある語は余りに乱用されるので／私にはやたらに使えない」で始まる八行ずつ二連(、)から成る短詩「へ」To」の「……／だから天界は退けたりはしないのでは？／星を求める蛾の願いを／朝を求める夜の願いを／我らが悲しみの領野から／遠く離れし何かへの傾倒を」と結ばれる最後の二行から。一八二一年に書かれたこの詩は、シェリー夫人が一八二四年に出版した『遺稿詩集』Posthumous Poems に収録された。
- 11 Bellini. イタリアのヴェニススの画家マールボ(Jacopo, 1400?-70)とその息子ジャンテューレ(Gentile, 1427?-1507)その弟ジョバンニ(Giovanni, 1430?-1516)の三人がいる。
- 12 Brindisi. イタリア南東部アドリア海に臨む港市、古代ローマ時代の重要な軍港で中世には十字軍の拠点。
- 13 Corfu. ギリシャ北西岸沖イオニア諸島の一つ(ギリシヤ語名ケルキラ)の港市。
- 14 Alpenport. ホテルや通りの名称共々飯空の臭いがするが。未詳。
- 15 Aetna=Etna. シシリー島東部の活火山(二三三三m)。
- 16 Vesuvius. イタリア南西部、ナポリ東方の活火山(二二八二m)。紀元七九年同山の噴火で埋没したのがポンペイ。
- 17 gargyle. コシック建築に用いられる鬼・怪獣などの形に作った屋根の水の落とし口。樋嘴。
- 18 Daumier, Honoré (1808-79)°。諷刺的な作品で知られるフランスの画家・版画家。その製作した約四千点のリトグラフ、約一千点の木版画の中に該当作品はあるだろうが未特定。
- 19 dictaphone. 商標。録音と再生が出来る速記用口述録音機。
- 20 Botticelli, Sandro (1445-1510)。イタリアルネッサンスの代表画家。代表作、『春』、『ヴィーナスの誕生』。
- 21 angelfood cake. 卵白に酒石英を入れて泡立て、小麦粉と砂糖を加えて焼き上げたスポンジケーキ。
- 22 Kabanayashi. 何に由来する名称か不明だが富士山などと言わないところがこの詩人らしい。

- 23 Split. クロワチア西部の港市、古代ローマ時代の遺跡がある。イタリア語名 Spalato.
- 24 Waco. 米国テキサス州中部のブラソス川に臨む都市。綿花栽培の中心地。
- 25 Vladivostok. ロシア連邦沿岸地方南東部の港市。シベリア横断鉄道の東の終点で太平洋艦隊の基地がある。
- 26 Zombietis. Zombie (ブーラー [Voodoo] 教で悪霊によつて生命を吹き込まれた死体、口もきかず意志も持たない。itis... 炎、... 熱、... 狂。
- 27 initial. 「生物」未分化の細胞、盛んに分裂して分化した組織を形成する。頭文字。
- 28 Ovid. 『変身譚』の作者、ローマの詩人。(Publius Ovidius Naso, 43B.C.-A.D.17). アウグストス帝に追放され配所で客死。『愛の技術』がここでは特に重視されている。
- 29 Ariosto, Ludovico (1474-1533)° イタリアルネッサンス期の詩人。十字軍と回教軍との戦いを背景に美女と勇士が繰り展げる華麗な絵巻物の如き『狂乱のオルランド』で有名。
- 30 Spenser, Edmund (c1552-99)° 英国の詩人、『仙界の女王』の作者。新プラトン主義風の『愛の讃歌』、恋愛を詠ったソネット集『恋愛小曲』や、『結婚祝曲』がある。
- 31 Stendhal. (Marie Henri Beyle, 1783-1842)° 言へまでもなく『赤と黒』の作者だが、『結晶作用』なる新造語で恋愛心理を分析した『恋愛論』のせいでここに挙げられている筈。恋愛を情熱の、趣味の、肉体的の、虚栄のの四つに分類し、その心理の発展を七段階に分けて考察している。
- 32 Biarritz. フランス南西部ビスケー湾に望む町、海水浴場。
- 33 仮空の地名ゆえ当然で、ここは諧謔を弄んでいる。
- 34 Hangkow. =Hankow [uj]° 中国湖北省の長江に臨む港市。
- 35 Phoenix. 米国アリゾナ州中部の都市で同州の州都。電子・航空宇宙機器の生産で有名。
- 36 Fragonard, Jean Honoré (1732-1806). フランスの画家・版画家。十八世紀のロ可可様式画家の代表者。
- 37 caped hat. 闘牛士が用いる赤いケープ (cape) 付き帽。
- 38 Capesville. 実在かどうか不明。
- 39 Chonk. タイ南西部の町カンチャナブリ (Kanchanaburi) 近郊にある風光明媚な第二次世界大戦

戦没者の墓地。

40 Egg Head. 突き止められないが、このような通称の場所は幾らでも存在するだろう。

41 Somaliland. アフリカ東部海岸地方で、ソマリア、ジブチ、エチオピア東部から成る。

42 Spinoza. (Baruch or Benedict de, 1632-77). オランダ生れのボーランド系ユダヤ人哲学者。言及箇所は五部から成る名著『エティカ』の第三部「感情の起原と本性について」の定理一三の注解「…愛は外的な原因の観念をもなっている喜びにほかならない。」(工藤喜作・斎藤博訳『世界の名著 25 スピノザ・ライプニッツ』中央公論社、二〇〇ページ)である。

43 如何にも尤もらしいが架空の書である。

44 どの英訳本に依るのか未詳だが、原 三正編『カームストラ』(人間の科学社、一九九一年)では、「第二品性交篇 第六章 性交の形態と変態の種々」[四一]に、「水の中に於て象が戯れる如く男女水中に交るを」云々とあるこの辺りへの言及か。(同書五一ページ)。

45 Bud's Bus. 實在如何よりも、地元の親しい運送屋一般を表すものとして挙げたものだろう。

ケネス・コーク小考 (I)

本稿は、ニューヨーク派詩人⁽¹⁾の代表者の一人ケネス・コーク (Kenneth Koch, 1925-2002) の九冊目の詩集『愛の術』The Art of Love (1975) の表題作の全訳である。第一部一八八行、第二部一四七行、第三部一〇五行、第四部二二五行の全四部から成る総計六五五行の長篇で、最初は一九七二年に詩誌「ポウエトリ」の十一月号に『愛の術』からの表題で、第一部と第二部のみが発表された ("From The Art of Love" in Poetry, November 1972, pp.63-78.)

彼は三年後の一九七五年には、同誌の一月号に全十二連総計三三三行の「詩といふ芸術」⁽²⁾ ("The Art of Poetry" in Poetry, January 1975, pp.187-203) を、同じく四月号に全篇十七連総計四一一行の「美について」⁽³⁾ ("On Beauty", in Poetry, April 1975, pp.28-43.) を、矢継早に力作長篇を発表する。前者は、「詩の創作行為に関わる全ての知識」を備えたものとして書かれた詩論詩。メタ・ポウエトリであり、後者は「この世で最も甘美なもの一つである」美という主題

について当時の作者の「知る限り全て」を説いた美論詩
メタ・アートである。「愛の術」共々、ケネス・コーク
の三大認識論詩と本稿筆者が見做してきたもので、三篇と
も『愛の術』に収録された。

コークは、言葉を超現実主義風^{シュルレアリスム}に駆使しながら機智と諧
謔に富む洗練された作品を書く詩人として出発したのであ
り、詩集『有難う、その他』Thank You and Other Poems
(1962)所収の「春望」"Derive for Spring",「永久に」"Per
manently",「君は着ていた」"You Were Wearing",⁽⁴⁾「⁽⁵⁾特
に忘れ難い名作だと言つてよいだろう。一九五九年以上梓
の『コウ、地上の一季節』Ko, or A Season on Earthは、
日本人の野球選手を主人公に(その名前は作者が自らの名
を縮めたもの)バイロン風の八行詩型 オッタヴァ・リー
マ 詩体で書かれた、込み入った筋立ての滑稽な長篇叙事
詩であったが、表題が示すように、その地口の伝える意味
ベイス・ボール(基礎・土台+球)のシーズンが地
球を包含する と、ランボーの『地獄の一季節』の裏返
しとから、作者が己の詩の世界を自ら定義し擁護したもの
である。「君は着ていた」なども、詩人誕生の出発点を題
材にし主題とした作品と看做せようが、コークは早くから

詩という芸術を詩作で追求し、冗談めかして真面目に、
ユーモアを鋭い感性に乗せて、認識詩を書き続けた。

「…人が眼にするあらゆる美しいものの中で、おそらく
／美人が最も感動を掻き立てる」と「美について」を説き
始めたコークが、「愛」についての認識詩を書くのは蓋し
当然だったであろう。「愛の術」はこの作者によつて書か
れるべくして書かれた作品であつたが、特異で些か衝動的
な詩ではある。女性をまず感動させる必要から始めるのは
極くまともであるが、ここでの「愛」が主に 性愛 であ
るとは言え、胸が殊の他美しくみえるから裸の恋人を後手
に縛つて彼女に縛めを抜け出させてみよう、両手両足を縛
つて車のように転がしてみよ、彼女を縛つて壁に寝台に釘
付けにせよ、物を投げつけて、云々と続けられると、サド
の詩化版かと瞠目する向きも現われるかと思われそうだが、
その心配?はあるまい。余りにも大真面目にみえる語り口
が滑稽だからであり、「誰もが優しさを好むにしろ／優し
さだけが全てというわけではない」愛 の機微に触れて
いるせいであろう。

愛には気力活力が必要だ、高蛋白質の食物が精力をつける
には相応しい、精液は全て蛋白質だから、などと涼し気に

具体的に食品を挙げてみせたり、どこまで真面目でどこから巫山戯ているのか判然としない書き方で愛における成功を収める方法を説き、女性を惹き付けるのに有効なお世辞を分類してみせる。年齢差のある男女の愛に「年齢均等法」「Age Averaging」を提唱し、年輩の男が年若い女性に言ってはならないとする、それも余りぴんと来ない嚴禁条項十か条を挙げるなど、種々様々な奇抜な暗喩の駆使共々、如何にもこの作者の面目躍如たる作品である。

結局、愛に取って替るものも匹敵するものも皆無であり、愛と肉体との関係は宗教と魂との、哲学と頭脳との関係だから、愛は宗教、哲学と同じ地位を占める重要なものであり、愛がなくては我々は半分しか生きていないも同然だと結ぶこの長篇詩は、全篇に漲る滑稽な要素のせいで、真面目な愛の認識論作品に仕上がたと見てよいだろう。

滑稽な要素 (the comic) とは、とコーク自身が語ったことがある、「…アリストファネス、シェイクスピア、ロートレアモン、マックス・ジャコブのような詩人にあつては、恍惚状態、統一性、自由、完全さ、ディオニコソス風のものに到るのには芸術には最も重要なものの一部」であると。諷刺は素晴らしいもので必要だが、不条理はそうで

はない。「私に最も興味があるのは、滑稽な要素を 真実な物語 になるように使うことだ。…私は、滑稽な要素と感覚が鋭くて性的魅力のあるものとを、アリストやバイロンの到る所にみられる穩やかな叡智の雰囲気と結合するのが好きだ」と。自らのこの言葉を実践してみせたのが、「愛の術」であつた。

ケネス・コークにとつては、詩 美 愛 は同じものであつたと言えるだろう。いずれも人間の 心 に関わるものである。彼は次に公刊した詩と散文の総合詩集とも目せる『一九五一年のアンナの燃える神秘』The Burning Mystery of Anna in 1951 (1979) に収録した九篇のソネット (一篇のみ十五行詩) 連作「我々の心」Our Hearts⁽⁷⁾ によつて、それを証明したと看做せよう。その一連の作品で彼は、人生という長い展望の中で、世界の種々様々な文明における人間の心の 感動 と 芸術、及び人間の 生き方 とを黙想・考察したのである。

「我々の心」を序ないし枕として「愛の術」は、「詩という芸術」と「美について」共々ケネス・コークの 心三部作 を構成するものと見做したい。本稿によつてその全篇総計一、五六六行の筆者による邦訳が完了した。

★

「愛の術」の「ボウエトリ」誌初出のテキストは、三か所が次のように異なっていた。

第一部第一連の最後「二二行目」の「…始める頃合いではなかるつか」と「そつだ。始めよう」との間に「単に美学ではなくもつと／何か実践的な事で？『単に？』いや、」が入っていて一行増えている。

第二部第三連最後の一行「（誰もこれまでその理由を知らないが）。だからそこで君は誰かを見つけ出せよう！」の代りに次の八行があり、第四連の最初「幸せな男だ…」にすぐ続いてそこは連の切れ目がなかった。

それが何故だかはこれまで誰も知らない。だが君には判っている 慣習（もしくは流行）とは何かが。そこは出かけて行くのに適しい場所なのだ。

もしそこが見つからないなら 既にいる好きな娘を誰か（いるならだが）

捕まえて鞭打つことだ そこがどこだか（大抵の女性は知っている）教えてくれるまで。

十回鞭打つても応えてくれなければ それは彼女が君を愛

している印だ

愛しさのあまり甚だしく嫉妬に駆られて彼女は君のために喜んで苦痛に耐えているのだ、

彼女と船旅をしよう、ザックかプリンディシへ直ちに、彼女こそ君を愛している人なのだ、

君のその後の人生の間、だから君には唯、必要なのだこの案内書が

前の部分と後の部分がであつてこの部分ではない、君には既に恋人がいるのだ。

もう一か所、そこから二四行目「…私の本の中国版は」を受けての二五行目と二六行目の二行「間もなく現われようとしているが！／しかし今は田舎へ向かう！で、どのようにしてそこで娘たちを見つけるかだ！」は次の二行になっていた。

間もなく現われるかも知れない！ 唯ここではこういったことだけ、「愛について考えるのだ、

ウサギのことは考えるな」。だが今は戻ろう 西欧世界へ！そして田舎へ！で、どのようにしてそこで娘た

ちを見つけるかだ！

注

- (1) 一九五〇年代にニューヨーク市内やその近郊で活躍した Jackson Pollock, Willem de Kooning, Larry Rivers など、アクシオン・ペインターズ（抽象表現主義の一種）の前衛絵画運動を展開した画家たち）の作品のみならず、フランスの超現実主義と欧州の前衛芸術一般から靈感の多くを引き出した国際色豊かな世界主義精神の詩人である他に Frank O'Hara (1926-66) シモン・アシューリー (John Ashbery, 1927-) が有名。ニューヨーク派の詩の特徴は、その主題が人生の充実と豊富さ、可能性、興奮、幸福に満ちていることだと、コーク自身が語っている。一九九三年八月五日に、イングランドのハダーズフィールドで記録されたデイヴィッド・ケネディとの会見記で。
- (2) この全篇の拙訳と論評は『英文学風景』第五号（一九八二年二月刊、一四三—五二ページ）と第六号（一九八四年三月刊、一〇一—一〇二ページ）に「上」「下」、二回の分載で公刊済み。
- (3) この全篇の拙訳と論評は『文学について』終刊号（一九八五年七月刊、一四—一四二ページ）に公表済み。
- (4) この三篇の拙訳・論評は『楡・ELM』第十五号（一九八六年一月号、三五—三七ページ）所収の拙稿「現代英米詩覚え書¹⁵」に公表済み。
- (5) Richard Howard, *Alone With America: Essays on the Art of Poetry in the United States Since 1950*. New York: Atheneum, 1980. p.332.
- (6) Kenneth Koch, *The Art of Poetry: Poems, Parodies, Interviews, Essays, and Other Work*. Ann Arbor: The University of Michigan Press, 1996. p.212.
- (7) 「我々の心」全篇の拙訳と論評は『文藝言語研究』文芸篇19（筑波大学文芸・言語学系紀要 一九九一年三月刊、一七—二八ページ）に公表済み。
- 尚、これまで筆者は“Koch”をドイツ語流に敢えて「コッホ」としてきたが、その表記を今回英語流に通常の「コーク」に改めた。
- 本稿の依拠した底本は Kenneth Koch, *Selected Poems 1950-1982*. New York: Random House, 1985.